PART3 東西冷戦の開始

Chapter1　冷戦の始まり

目標
終戦直後のイギリス・フランスを指導した人物をおさえよう。
終戦後，東西「冷戦」が始まる契機となったアメリカの政策を知ろう。

1　終戦前後のヨーロッパ諸国

①〔　　　　　　　　　　〕
　保守党のチャーチルに代わり〔　　　　　　　〕の**アトリー**が首相となる。
②**フランス**→共産党が勢力を伸ばす
　1946年，**ド＝ゴール**臨時政府に代わり**第四共和政**が発足。
③イタリア→共産党が勢力を伸ばす
　1946年の国民投票の結果，王政が廃止されて共和政となる。
④東ヨーロッパ・バルカン諸国
　ソ連軍により解放された国が多く，親ソ政権の樹立が続く。

ド＝ゴール

2　東西冷戦の始まり

フランス・イタリアでの共産党の躍進や東欧地域での親ソ政権の成立により，アメリカはソ連への警戒感を強めた。

1946年　**チャーチル**による「**鉄のカーテン**」演説

※イギリス前首相がアメリカで行ったソ連・東欧諸国批判。

1947年　〔　　　　　　　　　　〕 **= ドクトリン**発表

※アメリカ大統領（民主党）によるギリシア・トルコへの軍事的・経済援助。東側諸国の「封じ込め」政策。

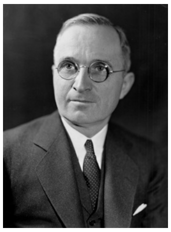
〔　　　　　　　　　　〕 **= プラン**発表

※**アメリカ国務長官**による「ヨーロッパ経済復興援助計画」。戦後ヨーロッパの経済的困窮が共産党拡大の原因とみた。

※西欧諸国は援助を受け入れたが，ソ連・東欧諸国は拒否。以後，西欧諸国は対米従属的性格を持つ。

ソ連の**スターリン**による〔　　　　　　　　　　　　　　〕〔共産党情報局〕の結成

※ソ連・東欧諸国の情報交換組織。東西「**冷戦〔冷たい戦争〕**」が可視化された。



トルーマン

まとめ

終戦後イギリスでは，戦時下で政権を担った保守党のチャーチルに代わり，労働党のアトリーが，フランスでは，ド = ゴールが政治を主導した。
1947 年のマーシャル = プランが東西「冷戦」勃発の契機となった。

Chapter2　東西ヨーロッパの分断

目標
ソ連と東欧諸国が結成した経済相互援助会議を知ろう。
アメリカと西欧諸国が結成した軍事同盟を知ろう。

1　東ヨーロッパ諸国の動向

東欧諸国では，ソ連の後押しを受けた共産党主導の改革が進む。

①**社会主義国**の登場→土地改革と計画経済による工業化の進展

ポーランド・ハンガリー・ルーマニア・ブルガリア・アルバニアはソ連型の人民民主主義に基づく社会主義を採用。

②**チェコスロヴァキア**の社会主義国化

1948年，東西間で独自の地位を守ろうとしたがクーデタが起きて共産党が実権を握る。

③［　　　　　　　　　　　　　　　　　　］の独自路線化

ティトーが率いる抵抗運動によりナチス＝ドイツからの自力解放に成功していたので，ソ連に対し自主的な姿勢をとる。

※ 1948年，コミンフォルム〔共産党情報局〕から除名され独自路線を歩む。

④**COMECON〔経済相互援助会議〕**の創設（1949年）

ソ連と東欧６カ国（アルバニア・ブルガリア・チェコスロヴァキア・ハンガリー・ポーランド・ルーマニア）が結成。

※のち東ドイツ・モンゴル・キューバ・ベトナムが順に参加。アルバニアは事実上離脱。

⑤**WTO〔ワルシャワ条約機構〕**の発足（1955年）

西側諸国からの共同防衛を定めた，ソ連・東ヨーロッパの相互援助条約。

ティトー

2　西ヨーロッパ諸国の動向

西欧諸国は東欧諸国に対抗し，アメリカを含めた連合体制を確立していった。

①西欧５カ国の動向

1948年，英・仏・ベネルクス３国（ベルギー・オランダ・ルクセンブルク）は**西ヨーロッパ連合条約**〔ブリュッセル条約〕を締結。

②〔　　　　　　　　〕**〔北大西洋条約機構〕**の結成（1949年）

アメリカを含む西欧12カ国が，ソ連・東欧による武力侵略の共同防衛を約束。

3　ドイツの動向

東西対立が激しくなると，ドイツではソ連の占領地域（東）と米・英・仏の占領地域（西）の分断が進んだ。

1948年　ソ連による〔　　　　　　　　〕**封鎖**（６月）

※西側地区の通貨改革に反対し，西ベルリンへの交通を遮断。西側３国は生活必需品の空輸（＝大空輸作戦）で対抗。

1949年　ベルリン封鎖の解除（５月）➞ソ連がアメリカとの衝突を避ける

※しかし東西ベルリンは分断，〔　　　　　　　　　　　　　　　　〕**〔西ドイツ〕**（首都＝**ボン**）が成立。**アデナウアー**首相が主導して経済復興を目指す。

ドイツ民主共和国〔東ドイツ〕（首都＝**東ベルリン**）が成立（10月）

※ドイツは東西の分断国家となる。

1954年　パリ協定

※アメリカ・イギリス・フランスと協定を締結した西ドイツが主権を回復，再軍備に向かう。

1955年　**西ドイツのＮＡＴＯ加盟**

〔　　　　　　　　　　　　〕が中立国として独立を回復

東ドイツのＷＴＯ加盟

まとめ　ソ連と東欧諸国は，ＣＯＭＥＣＯＮ〔経済相互援助会議〕を結成した。
アメリカと西欧諸国は，ＮＡＴＯ〔北大西洋条約機構〕を結成した。

第12講 PART3　確認問題

1 1945年のイギリス総選挙で圧勝して首相となり，ポツダム会談に途中から参加したのはだれか。

① トルーマン　② チャーチル
③ アトリー　④ ド＝ゴール

2 ソ連・東欧諸国を批判する「鉄のカーテン」演説を行ったのはだれか。

① ド＝ゴール　② アイゼンハワー
③ チャーチル　④ マーシャル

3 1947年に東側諸国の「封じ込め」政策を発表したアメリカ大統領はだれか。

① チャーチル　② マーシャル
③ トルーマン　④ スターリン

4 1947年，ソ連で結成された組織はどれか。

① コミンフォルム　② ワルシャワ条約機構
③ コミンテルン　④ COMECON

5 ソ連に対して自主的な姿勢をとった国はどこか。

① チェコスロヴァキア　② アルバニア
③ ユーゴスラヴィア　④ ハンガリー

6 ソ連・東ヨーロッパの相互援助条約に基づき，1955 年に発足した軍事同盟はどれか。

① WHO　② WTO
③ PKO　④ NATO

7 1948 年に英・仏・ベネルクス３国が締結した条約はどれか。

① ブリュッセル条約　② パリ講和条約
③ ヴェルサイユ条約　④ ローマ条約

8 アメリカを含む西欧 12 カ国が 1949 年に結成した組織はどれか。

① COMECON　② WTO
③ IBRD　④ NATO

9 経済復興を目指したドイツ連邦共和国の首相はだれか。

① スターリン　② ティトー
③ チャーチル　④ アデナウアー

10 分割管理されていたが，1955 年に中立国として独立を回復した国はどこか。

① ベルギー　② オーストリア
③ オランダ　④ ルクセンブルク

第 12 講　PART3　確認問題　解答

1　解答：③　労働党のアトリーは保守党のチャーチルに代わり首相となった。

①：第二次世界大戦を終結させたアメリカ大統領。
②：第二次世界大戦期のイギリスの首相。
④：フランス臨時政府を主導した首相。

2　解答：③　チャーチルはイギリス前首相で，アメリカで「鉄のカーテン」演説を行った。

①：フランス臨時政府を主導した首相。
②：第二次世界大戦のヨーロッパ戦線で活躍し，1953 年にアメリカ大統領に就任した。
④：マーシャル＝プランを発表したアメリカ国務長官。

3　解答：③　トルーマンが発表した「封じ込め」政策をトルーマン＝ドクトリンという。

①：「鉄のカーテン」演説を行ったイギリス前首相。
②：マーシャル＝プランを発表したアメリカ国務長官。
④：ソ連の最高指導者。

4　解答：①　コミンフォルム〔共産党情報局〕はスターリンによって結成された。

②：1955 年に発足したソ連・東ヨーロッパ諸国の軍事同盟。
③：1919 年に結成された，国際的な共産主義運動を指導する共産主義インターナショナル。
④：1949 年に発足したソ連・東ヨーロッパ諸国の経済援助体制。

5 解答：③　ユーゴスラヴィアは，ティトーが率いる抵抗運動によりナチス＝ドイツからの自力解放に成功していたため，独自路線を歩んだ。

①：1948 年のクーデタにより社会主義国化した。
②：ソ連型の人民民主主義に基づく社会主義を採用した。
④：ソ連型の人民民主主義に基づく社会主義を採用した。

6 解答：②　ワルシャワ条約機構のことで，NATO〔北大西洋条約機構〕に対抗してつくられた。

①：国連専門機関の一つである世界保健機関の略称。
③：国連平和維持活動の略称。
④：1949 年にアメリカを含む西欧 12 カ国によって結成された北大西洋条約機構の略称。

7 解答：①　ブリュッセル条約は西ヨーロッパ連合条約とも呼ばれる。

②：1947 年に締結された第二次世界大戦の講和条約。
③：1919 年に締結された第一次世界大戦の講和条約。
④：1957 年に締結された，ヨーロッパ経済共同体〔EEC〕と原子力共同体〔EURATOM〕の設立を取り決めた条約。

8 解答：④　北大西洋条約機構のことで，ソ連・東欧による武力侵略の共同防衛を約束した。

①：ソ連と東欧 6 カ国が 1949 年に結成した経済相互援助会議の略称。
②：ソ連・東欧諸国が 1955 年に結成したワルシャワ条約機構の略称。
③：国連専門機関の一つである国際復興開発銀行〔世界銀行〕の略称。

9 **解答：④**

アデナウアーは，アメリカのマーシャル＝プランなどの経済援助によって西ドイツ経済を復興させた。

①：ソ連の最高指導者。
②：ユーゴスラヴィアの抵抗運動の指導者で，首相，大統領となる。
③：「鉄のカーテン」演説を行ったイギリス前首相。

10 **解答：②**

第二次世界大戦末期，ドイツ降伏に伴って解放されたオーストリアは，アメリカ・イギリス・フランス・ソ連の４カ国に分割管理されていた。

①：分割管理されていない。
③：分割管理されていない。
④：分割管理されていない。